

# 学校支援会報

■令和 元年 6月30日発行 第3号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部 事務局

## ようこそ 絵本の世界へ！

室根東小学校で6月3日、月曜日の朝活動「読書の時間」を活用して、ボランティアのみなさんによる読み聞かせが始まりました。

初日となったこの日は、4年生には遠藤久仁恵さんに「みずとはなんじゃ?」「アイフィンガーガエル」、



遠藤 久仁恵さん



河合 純子さん



遠藤 香苗さん

1年生には河合純子さんに「うんこのたつじん」、2・3年生には遠藤香苗さんに「かさぶたくん」「海をかつばせ」を、読み聞かせしていただきました。早朝より、ご協力いただき、ありがとうございます。

ボランティアのみなさんには、月に1~3回、年間を通して2月まで活動していただきます。

1年間、よろしくお願いいたします。

## 梅雨どきを 楽しく さわやかに♪

室根西小学校で5月22日、ボランティアのみなさんにご協力をいただき、壁面装飾を行いました。

雨の中、傘を差して楽しそうに遊ぶ動物たちの笑顔を見ると、梅雨の時期も楽しく過ごすことができそうですね。

ご協力いただき、ありがとうございました。



「あじさいも 楽しそう!」



「夏色 さわやか」

室根東小学校で6月21日、ボランティアの小山純子さんにご協力いただき、展示コーナー装飾を行いました。藤やアサガオを飾ると、涼しげな空間に仕上がりました。

ご協力いただき、ありがとうございました。

## 美しく やさしい 環境づくり！

年間を通して、色とりどりの生花を室根東小学校に届けてくださるボランティアの西村勝揮さん。

いただいた生花は、職員が花瓶に生け、校舎内に飾っています。生花を飾ると、あたりがパッと華やき、明るく楽しい気持ちになり、元気が出てきます。

子どもたちの学びの環境づくりにご協力いただき感謝いたします。これからも、よろしくお願いいたします。



西村 勝揮さん

## バケツに 苗を 植えました！

室根東小学校で6月4日、5年生の総合的な学習の一環として、バケツを使用した稲作体験学習が行われました。JA いわて平泉の鈴木義仁さん、千葉貴大さん、ボランティアの千葉寿男さんに、稲作指導をしていただきました。



土をこねる 子どもたち



1人3株 植えました

苗植え体験では、専用のバケツに7リットルの土と水を入れて、バケツの底まで手を入れて全体がしっかり混ざるように丁寧にこねました。土が落ちついたところで、1人3株ずつ、バケツに苗を植えました。ご指導、ありがとうございました。

バケツ稲は、花壇の前に、風通しをよくするために間隔をとって並べられました。



一人ひとりに植え方を指導する 千葉 寿男さん

今後は、子どもたちが水の管理と発育の観察をしていきます。ボランティアの千葉さんにも、発育の様子を見守っていただきます。

稲刈り体験、脱穀体験とバケツ稲の稲作体験は秋まで続きます。JA いわて平泉の鈴木さん、千葉さん、ボランティアの千葉さん、これからもよろしくお願いいたします。

## 行事の思い出を 校内に 掲示！

室根中学校では、掲示ボランティアのみなさんにご協力をいただき、行事写真を校内掲示しています。

今回は、体育祭の際に写真ボランティアのみなさんが撮影した写真を校内掲示するための準備作業をしていただきました。プリントされた写真を切り出していく



競技種目ごとに 切り出し作業

作業です。競技種目ごとに切り出した写真は、模造紙に貼り、校内の壁面に随時掲示されます。

どの写真の子どもたちも表情が豊かで、躍動感があり、当日の様子が、昨日のことに思い出されます。

掲示ボランティアのみなさんには、お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。これからも、よろしくお願いいたします。

## 室根地域支部の活動を 紹介！

6月5日、令和元年度県南教育事務所管内「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム・教育振興運動推進研修会(会場：前沢ふれあいセンター)において、「一関市における地域学校協働活動の取組事例」として、「ともに育む 地域の子どもたち」と題し、一関市学校支援事業室根地域支部の地域コーディネーター2名が活動内容を紹介しました。写真やイラストを交えて紹介し、ご参会のみなさまには、

活動内容への理解を深めていただいたことと思います。ご清聴ありがとうございました。

今後は、これまで以上に、学校・地域が一体となり、地域の子どもたちを育てていく体制を整えていきたいと考えております。ご協力よろしくお願いいたします。



実践事例を ステージで発表